

U.S. Indicators

発表日: 2023年6月6日(火)

米国 5月ISM非製造業は薄氷を踏む景気情勢を示唆

～先行き不透明感から新規受注が大幅に低下したが、インフレ圧力が緩和～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治 (Tel: 050-5474-7493)

23年5月のISM非製造業景気指数(総合、季節調整値)は、50.3(前月51.9)と前月比1.6%p低下し、拡大縮小の分岐点である50付近まで水準を下げており、非製造業部門の拡大ペースが大幅に鈍化したことを示した。景気の先行き懸念から新規受注、雇用が大幅に低下したほか、現在の事業活動の緩やかな減速を背景に現在の活動状況を示す活動指数が小幅低下した。また、拡大した業種数が全18業種中11種(4月14業種)に減少した一方、縮小した業種は7業種(同3業種)に増加した。

5月には18業種中11業種が拡大したが、4月の14業種から減少した。拡大した業種は、強い順に宿泊・飲食サービス、企業向けサービス、専門・科学・技術サービス、公益、小売業、芸術・娯楽・レクリエーション、建設業、その他サービス、運輸・倉庫、公的部門、教育サービスと続いた(下線は拡大・縮小が2カ月以上続いたことを示す)。一方、縮小した業種は、鉱業、農林水産業、不動産業、卸売業、情報産業、医療・社会支援、金融・保険の7業種(4月3業種)に増加した。

非製造業総合指数の構成項目では、新規受注が52.9(前月56.1、前月比▲3.2%p)、雇用が49.2(前月50.8、前月比▲1.6%p)、入荷遅延が47.7(前月48.6、前月比▲0.9%p)、活動指数が51.5(前月52.0、前月比▲0.5%p)と低下した。総合指数への寄与度では、新規受注が前月比▲0.80%p、雇用が前月比▲0.40%p、入荷遅延が前月比▲0.23%p、活動指数が前月比▲0.13%pの押し下げ寄与となった。

サブ項目では、新規輸出受注が59.0(前月60.9、前月比▲1.9%p)と低下したが高い水準を維持しており、米国のサービス輸出拡大を示した。一方、輸入は50.0(前月51.3、前月比▲1.3%p)と輸入の大幅な鈍化を示唆した。

インフレ環境では、仕入価格指数が56.2(前月59.6)と低下し、インフレ圧力の弱まりが示された。労働コスト、電気部品等の継続的な上昇のほか、自動車、牛肉、建設資材等の上昇によって押し上げられているが、燃料、国際貨物等の下落によって、低下した。

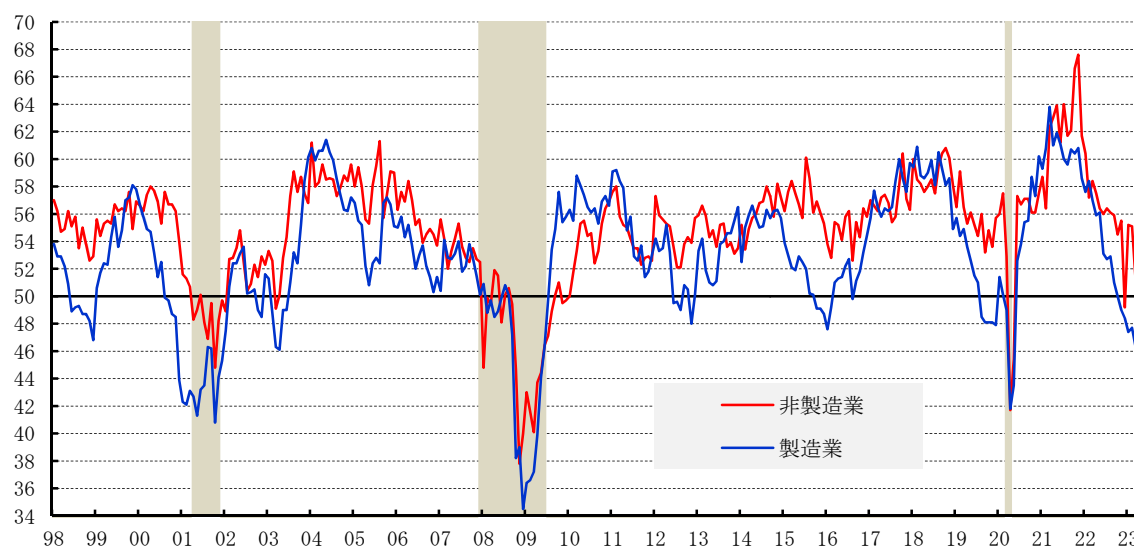
米国経済全体の景気動向を示す「ISM総合景気指数(非製造業景気指数と製造業景気指数の合成)」は、5月に50.0(4月51.4)と拡大縮小の分岐点に低下しており、経済成長の失速に近づいていることが示唆された。四半期では4、5月の製造業が47.0と1-3月期47.1から低下したほか、非製造業が51.1と1-3月期の53.8から低下したことで、ISM総合景気指数は50.7と1-3月期の53.2から低下しており、4-6月期の米国需要の減速を示している。

ISM非製造業景気指数

	総合指数	活動指数	新規受注	雇用	入荷遅延	受注残高	仕入価格	新規輸出受注	在庫変動
22/05	56.4	55.8	58.1	50.3	61.3	52.0	80.9	60.9	51.0
22/06	56.0	57.2	56.2	48.7	61.9	60.5	79.1	57.5	47.5
22/07	56.4	59.0	59.1	49.5	57.8	58.3	73.2	59.5	45.0
22/08	56.1	59.3	60.4	50.2	54.5	53.9	72.3	61.9	46.2
22/09	55.9	58.3	59.2	52.3	53.9	52.5	69.8	65.1	44.1
22/10	54.5	55.6	56.8	49.2	56.2	52.2	70.9	47.7	47.2
22/11	55.5	61.6	55.8	50.6	53.8	51.8	70.1	38.4	47.9
22/12	49.2	53.5	45.2	49.4	48.5	51.5	68.1	47.7	45.1
23/01	55.2	60.4	60.4	50.0	50.0	52.9	67.8	59.0	49.2
23/02	55.1	56.3	62.6	54.0	47.6	52.8	65.6	61.7	50.6
23/03	51.2	55.4	52.2	51.3	45.8	48.5	59.5	43.7	52.8
23/04	51.9	52.0	56.1	50.8	48.6	49.7	59.6	60.9	47.2
23/05	50.3	51.5	52.9	49.2	47.7	40.9	56.2	59.0	58.3

(出所) I S M

ISM景気指数の推移



(出所) I S Mより第一生命経済研究所作成

(注) シャド一部は景気後退期

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

